

2013 願いかなう
「巳年」に
なりますように

田野浦幼稚園の園児47人が人文字を作ってくれました(12月5日撮影)



新春インタビュー「新年への願い」……4

- 新年のごあいさつ……2
- 市政フラッシュ……6
- 国保だより……7
- イベント情報……9

平成25(2013)年
第94号



三原市長
五藤 康之

新年明けましておめでとうございます。皆様には、平素より市政推進に対し、ご支援ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、長年の念願でありました三原バイパスが全線で開通いたしました。合わせてオープンした道の駅「みはら神明の里」も多くの皆様にご利用いただいております。今後も本市の観光拠点として積極的に活用していきたいと考えております。

さて、わが国の経済は、人口減少・少子高齢化に加え、世界景気の減速などもあり、依然として厳しい状況が続いております。本市におきましても同様に厳しい状況下ではあります。本年は後期基本計画の4年目に当たる年であり、長期総合計画の最終年度となる平成26年度の本市のあるべき姿

を見据え、残った課題の解決に全力で取り組んでまいります。

特に、中心市街地活性化については喫緊の課題であり、市議会をはじめ、商工団体などと連携しながら、にぎわいを創出し、活性化につながる施策について協議を進めてまいります。

また、学校の耐震化や適正配置、防災・減災対策、公共施設の長寿命化対策など、限られた財源の中ではありますが、持続可能な財政基盤を確立し、次世代へ負担の先送りをする事のないよう、安心・安全で住み続けたいまちづくりに取り組んでまいります。皆様方には、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

今年1年が、市民の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



三原市議会議員
白須 均

新年明けましておめでとうございます。皆様方には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から議会活動に対し、温かいご指導ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、本市は依然として税収減による厳しい財政状況の中、多くの課題を抱えております。議会としては市政を厳しくチェックするとともに、積極的に市政への提案を行い、活力ある議会として市民の皆様のご期待に応えるよう誠心誠意努力してまいり所存でございます。

また昨年4月から、議会及び議員に係る基本的事項を定めた「三原市議会基本条例」が施行されておりますが、この条例を具現化する活動がなされていないのが実状です。今後は、この条例の運用について検討する組織を立ち上げ、さらなる議会の活性化を図ることにより、皆様のご意見やご要望を

把握し、開かれた議会を実現してまいりたいと考えております。

平成17年3月の合併以来、本年4月には2期目の任期満了を迎える市議会ですが、今回の選挙から、行財政改革の一環として議員定数を現在の32人から28人にする事としております。これにより合併時と比較して9人の定数減を図っておりますが、引き続き、二元代表制の一翼を担う議会として、三原市の意思決定機関としての機能及び市政を監視・評価する機能を果たしてまいり所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

平成25年の新春にのぞみ、今後とも市民の皆様からの幅広いご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りし、新年のごあいさついたします。



河知征子さん(70) 幸崎能地三丁目

「ヘタでいい。ヘタがいい」という言葉に励まされ、老人大学で絵手紙を学んで7年。今年は巳年。細く長く健康に過ごしながら学び続けたいです。



松本大地さん(17) 総合技術高校3年

春には就職、夏にはドイツでの技能五輪国際大会・西洋料理部門への出場が控えています。今自分にできることを一生懸命やって、腕を磨きたいと思います。



松浦麻衣子さん(23) 沼田東町

作業療法士として、今以上に患者さんに耳を傾け、笑顔を絶やさず接したいです。プライベートでも新しいことにチャレンジし、毎日を充実させたいです。



松島大悟さん(25) 大和町

県大会出場めざして練習に励みます。野球を通じて、地域を盛り上げていけたらと思います。



赤崎真理さん(34) 久井町

料理のレポーターを増やして家族に喜んでもらいたいです。そして、それが患者さんの食事指導につながればと思います。



道本享祐さん(50)、美子さん(48)、タミコさん(83) 大和町

二人の子どもがそれぞれ進学するので、新たなステージでさらに頑張ってもらいたいです。家族みんな元気で、日々健康に過ごせますように。

新春インタビュー「新年への願い」



2013

なさんが みんな あわせに ときでも

皆さんに新年への願いを聞きました。心もからだも健康で、願いがかなう一年になりますように。



大林英人さん(34) 本郷南二丁目

介護職を始めて3年目。より専門的な知識や高いサービスを学び、利用者の皆さんの満足と笑顔を引き出していきたいです。



松本華澄さん(14) 大和中学校3年

一級建築士になるという夢に向かって、高校生になっても努力して勉強に励み、悔いのない高校生活を送りたいです。



天羽一敏さん(40) 小泉町

1年半前に独立。仕事が慌ただしくて、子どもをキャンプに連れて行くことがあまりできませんでした。今年は、自然の中で思う存分遊ばせてあげたいです。



田淵智六さん(66)、都子さん(66)、智樹さん(37)、みちるさん(36)、陸さん(7)、颯人さん(4) 久井町

病気をせず健康に、家族みんなが幸せに過ごせますように。



新東英子さん(49) 本郷町

家族の一員であるペットを獣医師として治療することで、動物も共に暮らす人々も幸せになってもらえればと思います。

「おいしい!三原タコ」巨大看板登場



▲設置した大型観光看板

県が進める観光キャンペーン「おいしい!広島県の市・地元企業との連携企画」として、大型観光看板を制作し設置しました。

設置場所は、山陽白色セメント(糸崎南一丁目)の工場内にある原料予熱装置のタワー地上38mの場所で、大きさは縦9m、横9mです。看板は、同企画の中で県内最大で、「おいしい!三原タコ」、「ようこそ!三原へ」と文字を入れ、市の東の玄関口として観光客を出



迎えます。

看板の設置場所を無償で提供するなど、設置に協力した山陽白色セメントは、国内唯一のホワイトセメントメーカーで、道の駅「みはら神明の里」のエントランスホール内にある、希望の白ダルマを今年3月に

寄贈しています。同社の花田裕志社長は、「道の駅や国道2号、電車の中などから眺めてもらい、三原のPRにつながればと考えています」と語り、今後の展開に期待を寄せました。

名誉市民・新藤監督追悼企画 みはら映画祭を開催

先月1日・2日、本市の名誉市民であり、昨年5月に100歳で亡くなられた新藤兼人監督をしのいで、みはら映画祭を開催しました。

映画祭では、本市を舞台とした「らくがき黒板」や「裸の島」、最後の作品となった「一枚のハガキ」など5作品を上映し、両日で約800人が来場しました。2日には、監督の孫で自身も映画監

督の新藤 風さんがゲストトークに訪れ、「祖父にとって、裸の島という映画の存在はとても大きかったと思います。三原に足を向けて寝ることはできないと言っていました」などと思い出を振り返りました。



▲展示会のようす



▲新藤監督との思い出を語る孫の新藤 風さん。左は実行委員会の中野義孝さん

追悼記念誌「あの夏の思い出―裸の島 永遠に―」販売中!

市民映画祭開催実行委員会では、新藤監督の追悼記念誌を製作し販売しています。過去の映画祭での講演や、おとし行なったインタビューなど、新藤監督の言葉を会話形式で収録しています。また、市内のロケ風景や撮影を支えた市民の皆さんの写真なども掲載しています。

記念誌はA4版の32ページ。1部500円(税込み)、限定1,000部で観光文化課(市役所本庁5階)で販売しています。

問い合わせ先 市民映画祭開催実行委員会事務局(観光文化課内) 0848・67・6015)





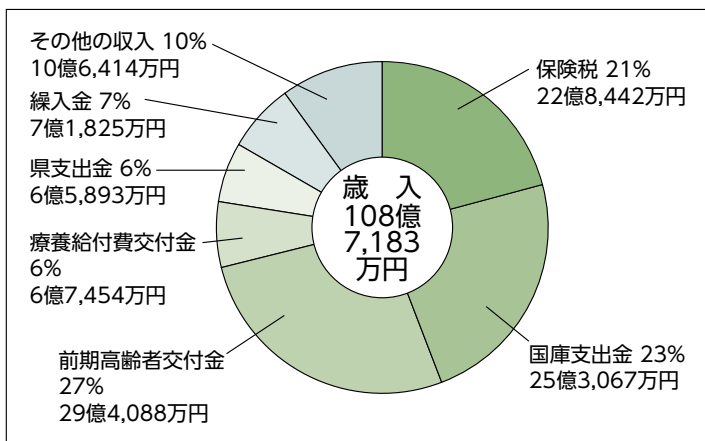
国保だより

国保会計は、皆さんの協力で成り立っています

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、安心して医療などを受けるための制度です。
今月号では、平成23年度の決算状況についてお知らせします。

平成23年度の決算

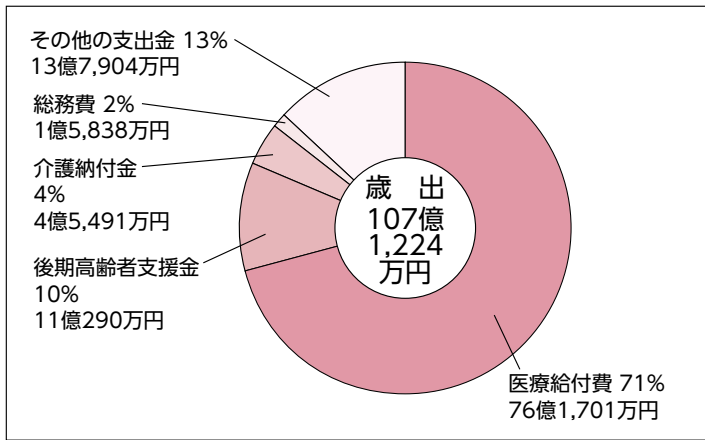
平成23年度の国保会計は、約1億5,900万円の黒字となっています。
しかし、前年度からの繰越金と基金からの繰り入れを差し引くと、873万円の赤字となります。



歳入

国保制度は、皆さんからの保険税と国・県・市・支払基金などの公費で賄われています。

医療給付費は、前年度と比べ3.3%伸び、全体の7割を占めています。

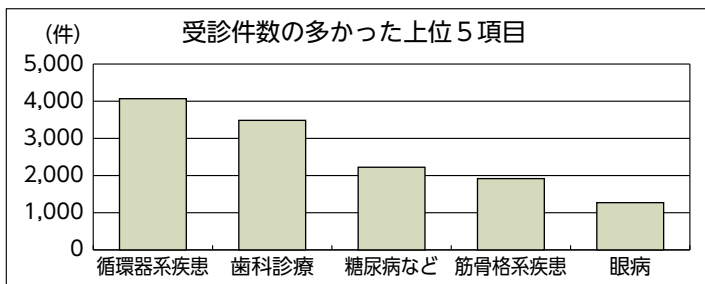


国保加入者の主な疾病

(平成24年5月診療分)

国保加入者の今年5月の総受診件数は21,866件でした。

受診件数の多かった上位5項目は、左図のとおりです。



各疾病の主な病名

循環器系疾患…高血圧、心疾患、脳梗塞など
筋骨格系疾患…リウマチ、骨粗しょう症など

国保医療課

☎0848・676050

●定期的に健診を受けて、重症化を防ぎ、早期治療に努めましょう。体の負担軽減だけでなく、金銭的な負担の軽減にもつながります。

平成24年度は、保険税率の引き上げを行い、皆さんに負担をお願いしています。

年々上昇する医療給付費を賄うためにも、保険税を確保することは大変重要です。

安定した国保財政を維持するため、皆さんの理解と協力をお願いします。

ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国保では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●7月分の削減効果

切り替えた人数	2,615人
削減された金額	496万3,316円

皆さんの意見を寄せてください パブリックコメント(市民意見公募)

パブリックコメントとは、政策案の段階で市の考え方を公表し、市民の皆さんから意見を募集するものです。



▲健康みはら21計画と食育推進計画を合わせて、「健康・食育みはらプラン」を定めます

今回は、健康・食育みはらプランについて意見を募集します。計画の概要、生涯にわたる健康づくりと食育について一体的に定めています

※これまで推進してきた、健康みはら21計画、食育推進計画を合わせ、新たに「健康・食育みはらプラン」として定めるものです。

計画の公表と意見の提出期間 4日(金)～25日(金)(土・日曜日、祝日を除く) 8時30分～17時15分

計画の公表場所 保健福祉課、各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ

意見を提出できる人 市内に在住・在勤・在学の人か、事業所がある個人または法人

意見の提出方法 意見書(市ホームページ、各公表場所に用意)を保健福祉課または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどでまとめて、提出された意見と市の考え方を公表します。

保健福祉課(サン・シープラザ3階) ☎0848・67・6061

第5回観光写真コンテスト

三原の四季とうきしろ八景

作品の募集

テーマ 三原市を題材としたもの。四季折々の風景、イベント、晩秋から初冬にかけて発生する海霧、新名所道の駅「みはら神明の里」など

受付期間 4日(金)～31日(木)(消印有効)

応募資格 プロ、アマチュアを問いません
応募方法 応募作品の裏面に応募用紙(観光文化課、市ホームページ)に用意を貼って、観光文化課へ



▲第4回の銀賞作品「秋桜の咲く丘より」 法代地 昭年さん

公開審査 観覧者の募集

とき 2月13日(水)14時～
ところ 城町庁舎2階 大会議室

定員 20人(多数の場合抽選)

参加費 無料

申し込み 23日(水)(必着)までに、往復はがき(1枚につき一人)の往信用裏面と返信用表面に、①郵便番号②住所③名前④電話番号④は往信用裏面のみを記入し、観光文化課(〒723-8601 港町三丁目5番1号)へ

観光文化課(市役所本庁5階) ☎0848・67・6014

起業を応援！ 創業・新事業分野進出支援セミナー

受講料 無料

とき 24日(木)13時30分～17時
31日(木)時間は後日指定(一人約1時間)
※原則2回連続して受講してください。
ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)
内容 起業前の基礎的な知識(ビジネスプラン)と心構えの習得をめざす
講師 中小企業診断士 佐々木 一樹さん
対象 起業の仕方が分からない人、経営革新や新

事業展開などをめざす中小企業の経営者など
定員 10人程度
申し込み 22日(火)(必着)までに申込書(商工振興課、市ホームページに用意)をファクスで商工振興課へ

商工振興課(市役所本庁5階) ☎0848・67・6072 ☎0848・64・4103

消防出初め式

6日(日) 9時30分～

ところ 三菱和田沖グラウンド(和田沖町)
内容 式典、消防団放水競技、消防署演技、子ども広場
参加団体 消防本部(署)、消防団、工場自衛消防隊、沼田東小学校少年消防クラブ、YAYOIバトンスクール、県防災航空センター
 ☎消防本部警防課(☎0848・64・5924)

リージョン映画のつどい 「北のカナリアたち」

11日(金) ①10時30分～②14時～③18時～

入場料 高校生以上1,500円(1,300円)、3歳～中学生1,000円(800円)
 ※()内は割引券持参の場合。60歳以上割引などあり。
割引券配布場所 リージョンプラザほか
 ☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



三原駅前市民広場のイベント

3日(木)・4日(金) 9時～^{こっとう}骨董市&フリーマーケット

12日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

19日(土) 10時～12時 子どもオリンピック

内容 たこ揚げなど
対象 小学生以下 **参加費** 無料
 ☎商工会議所(☎0848・62・6155)

2012報道写真展

19日(土)～27日(日) 10時～18時



入場料無料

ところ リージョンプラザ
 展示ホール
 ☎観光文化課(☎0848・67・6015)

▲「サンフレ初優勝」安部慶彦 撮影

県内の観光情報

第11回 鞆・町並ひな祭

2月23日(土)～3月17日(日)

ところ 福山市鞆町一円
内容 江戸時代の雰囲気そのまま残る鞆の浦。民家の玄関先や店先に、おひな様を飾ります
 ☎鞆・町並ひな祭実行委員会(☎080・5614・2778)

道の駅「みはら神明の里」

ラーメン・フェスティバル

月替わりで、市内ラーメン店などの味が楽しめます。
 ▶1月 三原やっせラーメン
 ▶2月 めん吉 ▶3月 ラーメン酒場 秀
ところ レストランルマーダ
 ☎道の駅「みはら神明の里」(☎0848・63・8585)



芸術文化センター ポポロ

デュオ イリゼ 新春コンサート

19日(土) 14時～

ところ ホール(舞台)
 ※舞台上での鑑賞となります。
出演 平井 麻奈美(チェロ)、夜船彩奈(ピアノ)
予定曲 映像第1集より「水の反映」、チェロソナタ第2番 ほか
入場料 1,000円
 ※120席限定です。
販売場所 ポポロ、ワタナベ楽器

全席自由
 入場券販売中



▲平井 麻奈美



▲夜船彩奈

スウィングフェスティバル2013 with 東京ブラススタイル

2月10日(日) 15時～

ところ ホール
出演 東京ブラススタイル、ポポロ・ジュニア・スウィング・オーケストラ(PJO)、福山工業高等学校音楽部
予定曲 ドラゴンボール、エヴァンゲリオン、となりのトトロ ほか
入場料 大人1,200円(1,000円)、高校生以下600円(500円) ※()内は前売り料金。

全席自由
 入場券販売中



販売場所 ポポロ、うきしろロビーほか
 ☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

生活情報 掲示板

正しい119番通報に協力を

緊急性のない電話が、119番にかかることが増えています。緊急通報の妨げになり、助かるはずの命が助からなくなる場合があります。迅速で的確な救命・消防活動のため、正しい通報に協力してください。

◇緊急事態の場合(火事や急病人の発生など)119番へ
◇緊急性のない場合問い合わせや届け出など)消防署 ☎0848・62・2101へ
問い合わせ先 消防本部総務課 ☎0848・64・5910

26日は文化財防火デー

貴重な文化財を後世に受け継いでいくため、皆さんの協力をお願いします。

●消防訓練
とき 20日(日)9時

ところ 順勝寺(西町二丁目)
問い合わせ先 消防本部予防課 ☎0848・64・5927

枯れても落ちない葉で作った合格祈願カードを無料配布

配布開始 7日(月)より
ところ 生活環境課(市役所本庁4階)



配布数 300枚(先着順)
※一人につき1枚です。
問い合わせ先 みはらし環境会議事務局(生活環境課内) ☎0848・67・6194

都市計画案が閲覧できます

変更内容 備後圏都市計画道路本町山手線の廃止、備後圏都市計画下水道の変更(城町、糸崎、西野の各一部)、本郷都市計画下水道の変更(本郷南の一部)
とき 15日(火)～29日(火)(土・日曜日を除く)8時30分～17時15分
ところ 都市政策課(円一町庁舎3階)

※案に対し、29日(火)まで意見書が提出できます。

問い合わせ先 都市政策課 ☎0848・67・6113

年金記録、もう一度確認を

今月末から、気になる年金記録、再確認キャンペーンが始まります。年金記録に漏れや誤りの心配がある人は、相談してください。

問い合わせ先 三原年金事務所 ☎0848・63・4111

水道管を寒さから守って

凍結を防ぐには

○保温材(布や毛布でも可)をビニールテープで巻き付ける。
○メーターボックスの中に、布や発泡スチロールを入れたビニール袋を入れる。
凍結してしまつたら
布をかぶせ
布をかぶせた上から、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かす。



じゃ口や水道管が破裂したら

止水栓を閉め、破損箇所に布やテープなどを巻き付けて応急処置をした後、指定工事業者に修理を依頼する。

問い合わせ先 水道部工務配水課 ☎0848・64・2294

パソコンにチャレンジ

とき インターネット初級Ⅱ 2月6日(水)、ワード初級Ⅱ 2月8日(金)、エクセル初級Ⅱ 2月13日(水)、エクセル中級Ⅱ 2月27日(水)
※時間はいずれも9時～15時。

ところ サン・シープラザ(3階)
対象 18歳以上で、初級Ⅱパソコンに初めて接する人、中級Ⅱ体験したことがある人
定員 各25人(申し込み先着順)
受講料 1講座1,000円
申し込み 1月11日(金)までに希望する講座名(複数可)を保健福祉課 ☎0848・67・6236へ

広島広域都市圏 児童・幼児対象のサッカー教室

とき 2月9日(土)①10時～11時②11時30分～12時30分
ところ 総合公園バンブー・ジョイ・ハイランド(竹原市高崎町)
内容 サンプルレッツチェ広島のコーチによるサッカー教室
対象 ①小学1・2年生②幼児(年長)とその保護者
定員 各25組(多数の場合抽選)
申し込み 1月28日(月)(消印有効)までに、往復はがきで

日本語学習支援ボランティア養成講座

参加費無料

外国人と交流しながら、日本語学習や生活の支援を行うボランティアを養成する講座を開催します。

とき 2月17日(日)・3月3日(日)10時30分～15時30分(全2日間)

ところ 中央公民館

内容 地域日本語教室の役割・やさしい日本語を考える、外国人との協働による支援活動の検討など

講師 ひろしま国際センター職員

定員 40人(申し込み先着順)

申し込み 31日(木)までに政策企画課

☎0848・67・6011 ☎0848・64・7101

✉seisakukikaku@city.mihara.hiroshima.jp

事業主の皆さん

記帳・帳簿を保存していただく

来月1月から、個人事業(農業を含む)や不動産貸し付けなどを行う全ての事業主は、記帳や帳簿などの保存が必要になります。

※詳しくは国税庁ホームページに掲載しています。

問い合わせ先 三原税務署 ☎0848・62・3131

林業退職金共済制度の退職金受け取りについて

以前、林業退職金共済制度に加入したことのある人で、退職金を受け取っていない人は問い合わせてください。

催し・教室

小学生の人権書道作品展

◇8日(火)～17日(木)9時～18時
◇21日(月)～25日(金)8時30分～17時15分 大和支所
問い合わせ先 人権推進課 ☎0848・67・6044

新成人のつどい(成人式)

とき 14日(月)11時～13時
ところ 芸術文化センターポポロ
内容 第一部Ⅱ成人式典、第二部Ⅱ新成人を祝う会
対象 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの人
※介助が必要な人は、事前に連絡してください。

問い合わせ先 青少年女性課 ☎0848・64・9234

消費者トラブル無料相談会

とき 22日(火)13時～16時
ところ サン・シープラザ(3階)
内容 弁護士による消費生活の困り事相談
定員 3人(申し込み先着順)
申し込み先 商工振興課 ☎0848・67・6072

市民企画の三原いきいきセミナー

とき 26日(土)13時30分～15時
ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)
演題 乳がん検診を受けよう

商工会議所女性部会 15周年記念講演会

とき 22日(火)15時～16時30分
ところ 三原国際ホテル(城町一丁目)
演題 最高に幸せな生き方と死の迎え方～在宅ホスピス医からのメッセージ～
講師 ふじ内科クリニック医師 内藤いづみさん
定員 150人
※商工会議所、うきしろロビー、三原国際ホテルで入場整理券を配布しています。

問い合わせ先 商工会議所 ☎0848・62・6155

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、7日(月)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
エコなクッキング (スペイン料理)	25日(金) 10時~12時	本郷公民館	大人	15人	400円	18日(金) まで	本郷公民館 (☎0848・86・4811)
家庭で出来るおいしい薫製作り	26日(土) 9時30分~13時	船木コミュニティセンター		16人	1,000円	23日(水) まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
初めてのパッチワーク (ポーチ型キーケース)	28日(月)・2月25日(月)(全2回) 13時30分~15時30分	中央公民館	大人	15人	800円	18日(金) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
転倒予防の筋トレ&ストレッチ	29日(火) 14時~16時			30人	100円	28日(月) まで	
家庭で楽しむフランク料理	30日(水) 10時~13時	久井保健福祉センター	大人	18人	1,600円	22日(火) まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
蒸しパン教室入門	31日(木) 10時~13時	中央公民館		24人	700円	24日(木) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=1日(火)~4日(金)、14日(月)
本郷・久井・大和図書館=1日(火)~4日(金)、14日(月)、火曜日

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ぼけっといっぱいのおはなし会
とき 10日(木)11時~11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり
とき 12日(土)・26日(土)15時~15時30分
※26日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり
とき 18日(金)10時30分~11時、
11時15分~11時45分
- ねむの木 おはなしのひろば
とき 19日(土)11時~12時
- 歴史・文化講座
とき 26日(土)10時~11時30分
内容 『日本霊異記』を読む
講師 広島民俗学会理事 榎 博自さん
- 読書会
とき 28日(月)13時30分~15時
内容 『蓮如 われ深き淵より』五木寛之/著



本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
とき 19日(土)14時~14時30分
- ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)
●おはなし会
とき 8日(火)10時30分~11時、12日(土)・
26日(土)14時~15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
とき 26日(土)13時30分~14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
とき 土曜日10時30分~11時



おススメ本
『じろじろ見てよ 重度脳性マヒのぼくが議員になって』 千一/著

話せない、手足も動かせない。重度の脳性マヒを患っている著者が、鎌倉市の市議会議員になり、障害者が住みやすい町づくりをめざして奮闘する、ユーモアたっぷりの自伝です。

県による保健・医療に関する計画策定タウンミーティング

とき 17日(木)17時30分~20時30分
ところ 尾道市総合福祉センター(尾道市門田町)
内容 計画に基づく施策を理解するための対話集会
問い合わせ先 県東部厚生環境事務所(☎0848・25・2011)

若者向け就活応援コース

対象 市内に住む15歳~40歳ぐらゐの人
申し込み先 NPO法人ちゃんくす(☎0848・36・6525)
受付日時 2月4日(月)~6日(水)8時30分~17時

高校・高等専門学校奨学生募集

募集期間 2月4日(月)~14日(木)(土・日曜日、祝日を除く)
対象 市内在住で、次のいずれにも該当する人
○4月1日現在、高等学校(定時制を含む)か、高等専門学校に進学予定の人、または在学中の人
○学資の支払いが困難な人
○ほかの団体から奨学金などを受けていない人
貸付期間 高等学校または高等専門学校での正規の修学期間
貸付金額(月額) 国・公立Ⅰ1万3千円、私立Ⅱ2万円
募集人数 24人程度
※審査・選考を行います。
申し込み 募集期間内に申請書(中学校、または学校教育課に用意を、①進学予定の人

市ホームページへの掲載広告

掲載料 月額1万円(消費税込み)／枠
※掲載基準や審査があります。
※詳細は、市ホームページに掲載しています。
申し込み 1月7日(月)~2月15日(金)(必着)までに、申込書(総務課、市ホームページに用意)に商業登記簿の写しを添えて、総務課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007)へ

児童館へおいでよ!

申し込み先 児童館(☎0848・67・1123)

<h4>親子ストレッチ</h4> <p>とき 16日(水)①10時~10時45分②11時~11時45分 対象 0歳~未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子 定員 各30組 参加費 無料</p>	<h4>わいわいひろば</h4> <p>とき 18日(金)・22日(火)10時30分~11時30分 内容 豆まき会 対象 乳幼児とその保護者 定員 各20組 参加費 100円</p>	<h4>子どもの台所</h4> <p>とき 20日(日)10時30分~13時 ところ 市民福祉会館 内容 サバの中国風煮物 対象 小学生以上 定員 16人 参加費 400円</p>
<h4>リトミックランド</h4> <p>とき 17日(木)・24日(木)①10時30分~11時②11時15分~11時45分 内容 リトミック(音楽表現) 対象 ①あんよができない子②17日=あんよができる1歳児、24日=2歳~未就園児 定員 各15組 参加費 無料</p>	<h4>親子でチャレンジ</h4> <p>とき 19日(土)10時30分~11時30分 内容 おやこでアロマ 対象 乳児以上とその保護者 定員 15組 参加費 500円</p>	<h4>茶の心~和親庵~</h4> <p>とき 26日(土)①10時15分~②11時15分~ ところ サン・シープラザ(4階) 内容 お茶のお点前 対象 幼児以上(幼児は保護者同伴) 定員 各10人 参加費 250円</p>

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、5日(土)10時からです。
※月曜日、1日(火)~3日(木)は休館日です。



ノロウイルスによる食中毒を予防しましょう

○調理をする人は健康管理をし、症状がある時には、食品を直接取り扱う作業をしない。
○熱湯消毒などで調理器具の消毒をする。

○作業前の手洗いを徹底する。
お問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

健康相談

とき 10日(木)13時15分～15時15分

ところ サン・シープラザ(3階)

※本郷・久井・大和保健福祉センターでは随時実施。(要予約)

内容 健診結果の相談、栄養相談、血圧測定など

定員 6人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

バレンタインデーがん検診

大切な人に勧めてください
受付時間 2月14日(木)①9時～10時②13時30分～14時30分

ところ リージョンプラザ南館

対象 乳がん・子宮がん 20歳以上の女性、大腸がん 40歳以上の男女

定員 ①50人②20人

(いずれも申し込み先着順)

※託児も可能です。(要予約)
検診料 乳がん・子宮がん 無料、大腸がん 600円(クーポン券持参の人は無料)

申し込み 18日(金)(必着)までに、郵送、ファクス、電子申請、または持参で申込書(保健福祉課、保険医療課、各支所に用意)を保健福祉課 ☎0848・67・6053 ☎0848・67・5934へ

子宮がん予防講演会

とき 26日(土)10時～12時

ところ 県立広島大学三原キャンパス

内容 ①産婦人科医による講演
②県立広島大学看護学科生による健康教育

※託児も可能です。(要予約)

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

健康診査を受けましょう 受診期限は3月末まで

※対象者や健診料金などの詳細は、広報みはら5月号を参照、または実施医療機関、保健福祉課へお問い合わせください。
※健診の予約は直接、実施医療機関へ。

★休日にも健診ができます!

とき 1月20日(日)、2月17日(日)

※受付時間は、いずれも8時30分～9時30分。

ところ 三原市医師会病院(宮浦一丁目) ☎0848・67・7030

定員 各30人(申し込み先着順)
問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

献血に協力を

◆11日(金)10時～11時30分、12時30分～16時 フジグラン三原(円一町一丁目)

◆29日(火)9時30分～11時 ニチエー中之町店(中之町二丁目)

◆29日(火)13時～16時 三原赤十字病院(東町二丁目)

こんにちは

高齢者相談センターです



けんこう 健口でバランスよく食べましょう

バランスよく食べるための合言葉、「まごたちわやさしい」を知っていますか。

まめ、ごま、たまご、ちーず(乳製品)、わかめ(海藻類)、やさい、さかな・肉、しいたけ(キノコ類)、いも。この頭文字を並べたものです。これらを意識して満遍なく取ることが大切です。そして、歯磨きや入れ歯の手入れはもちろん、会話や歌、口の体操で口の周りの筋肉を動かして、飲み込む力を付けておくことも必要です。

口を健康に保ち、バランスよく食べ、毎日の生活を楽しみましょう。

高齢者相談センター どりいむ 西元陽子

ヘルシーカフェ

とき ①18日(金)10時～13時30分②28日(月)10時～12時(全2回)

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 ヘルシーランチバイキング、ストレッチなど

対象 おおむね40歳以下の人

定員 20人(申し込み先着順)

参加費 無料

※別途、材料費が必要です。
申し込み 16日(水)までに保健福祉課 ☎0848・67・6053へ

いろいろのなんでも相談

とき 16日(水)13時～15時

男性のための さわやか健康体操

とき 2月8日(金)10時～11時30分

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 生活に必要なストレッチや筋力トレーニングの紹介

対象 65歳以上の男性

定員 30人(申し込み先着順)
申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

子育て 応援



年始祝日の小児科救急当番医院

- ◆1日(火) 9時～12時、14時～16時30分 興生総合病院(円一町二丁目) ☎0848・63・5500)
- ◆2日(水) 9時～12時、13時～16時30分 三原赤十字病院(東町二丁目) ☎0848・64・8111)
- ◆3日(木)・14日(月) 8時30分～17時30分 三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) ☎0848・67・7040)

子育て支援サロン

- とき 1日・3日を除く火・木曜日 10時～12時、13時～16時
- ところ サン・シープラザ(4階)
- 内容 ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など
- 対象 乳幼児とその保護者
- 問い合わせ先 保健福祉課 ☎

0848・67・6061

マタニティスクール

- とき 24日(木)10時～15時
- ところ サン・シープラザ(3階)
- 内容 妊娠・出産についての話、栄養講座、調理実習など
- 定員 15人(申し込み先着順)
- 用意する物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、ハンドタオル、米1/2合、飲み物
- 申し込み 22日(火)までに保健福祉課 ☎0848・67・6061)へ

子育て応援相談

- とき 1日・3日・8日を除く火・木曜日10時～12時、13時～15時
- ところ サン・シープラザ(3階)
- 内容 乳幼児の発達や子育てに関する相談など
- ※事前に予約が必要です。
- 申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6359)

子育て支援センター

での子育て相談

- ①8日(火)10時～11時 あやめが丘保育園(沼田西町惣定)
- ②8日(火)10時～11時 本郷ひまわり保育所(下北方一丁目)
- ③18日(金)10時～11時 のぞみ

(紅梅保育所北側、西野三丁目)

④31日(木)10時～11時 チェリ

ッシュ(さくら保育園内、宮浦六丁目)

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児とその保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061)

0848・67・6061)

私立幼稚園の授業料を補助します

申請期間

4日(金)～10日(木) (土・日曜日を除く) 8時30分～17時15分

申請場所 教育振興課(城町庁舎2階)

対象 私立幼稚園に①通園しているか②3月までの中途入園を予定している、3～5歳児

(平成18年4月2日～平成22年3月30日生まれ)のいる世帯

※申請は、年度につき幼児一人当たり1回です。

用意する物 印鑑

※昨年1月2日以降に三原市に転入した人は、平成24年度市町村民課税証明書が必要です。

問い合わせ先 教育振興課 ☎0848・67・6151)、または通園している幼稚園

放課後児童クラブ

4月からの入会児童を募集します

放課後児童クラブは、放課後に子どもたちが安心して過ごせる場を提供しています。指導員や友達と遊び・宿題をしながら、保護者が帰宅するまでの時間を過ごします。

※現在入会している人で、引き続き利用を希望する場合も、継続の申し込みが必要です。

対象 保護者が仕事などで昼間家庭にいない市内の小学1～3年生

受付場所 子育て支援課、各支所の地域振興課

申し込み 31日(木)までに、申請書と就労状況証明書(いずれも受付場所に用意)を受付場所へ

※継続の申し込みは、入会している児童クラブでも受け付けます。

※審査・選考があります。月単位での利用もできます。

利用料(月額) 2,000円(8月は3,000円)

※別途、教材費など(月額2,000円)、保険料(年額800円)が必要です。

問い合わせ先 子育て支援課 ☎0848・67・6045)

放課後児童クラブ	ところ	定員
宮沖	南小学校内	55人
宮沖第2		40人
明神	明神会館内	70人
明神第2		25人
駅前	市民福祉会館内	各40人
三原	三原小学校内	
西宮	西幼稚園内	30人
西宮第2	西宮集会所内	
中之町	中之町小学校内	60人
沼田東	沼田東小学校内	48人
沼田東第2		40人
糸崎	糸崎幼稚園内	30人
沼田西	沼田西小学校内	18人
深	深小学校内	各20人
小泉	小泉小学校内	
須波	須波小学校内	55人
本郷	本郷小学校内	
南方	南方小学校内	各20人
★(仮称)沼田	沼田小学校内	
★(仮称)船木	船木小学校内	

★は、来年度新規開設です。

※小坂・(仮称)久井・(仮称)大和の入会は、問い合わせてください。

力をあわせて 市民協働のまちづくり ③5



きれいで住み心地の良い地域を作りたい

きれいな三原まちづくり条例が平成23年10月1日にスタートして、一年が経過しました。この条例は、幅広い協働により、きれいで住みよいまちづくりを推進しようとするものです。

条例では、空き缶や吸い殻のポイ捨て、制限区域内での喫煙などを禁止しており、巡回パトロールなどで継続的な啓発活動を行なっています。

この条例の取り組みを地域で盛り上げていこうとしているのが、まちづくりのうらです。この団体は、住み心地の良い地域づくりをめざして、地域住民15人が活動しています。身近な地域力を結集して、花や木に囲まれた地域をめざした植樹や地域の清掃活動、最近失われつつある



▲地域で清掃活動を実施し、住み心地の良い地域をめざしています

里山の整備などに取り組んでいます。

こうした地域協働の事業などにより、きれいな三原まちづくり条例の効果全体に広がるよう、市としても引き続き取り組みを進めていきます。

問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎0848・67・6184、生活環境課 ☎0848・67・6194

市民協働のまちづくり 連続講座

市民協働とは何か、活動を継続するためのポイントなどを講義とグループワークで学びませんか。

とき ①1月19日(土)②2月2日(土)③2月16日(土) 9時30分～11時50分
ところ 城町庁舎2階 大会議室

定員 各50人(申し込み先着順)
参加費 無料

※詳しくは、みはら市民協働サイトつなごうねっとに掲載しています。

申し込み先 ボランティア・市民活動サポートセンター ☎0848・67・9339

きらっと☆宇根山天文台 ⑪

問い合わせ先

青少年女性課 ☎0848・64・9234
宇根山天文台 ☎0847・32・7145

2013年の主な天文現象

今年最初の天文現象は、しぶんぎ座流星群が1月4日に極大を迎えます。しぶんぎ座流星群は、8月のペルセウス座流星群、12月のふたご座流星群と並んで三大流星群の一つです。他にも、10月にオリオン座流星群や11月にしし座流星群が見られ、年間を通して流星を楽しめます。

日食と月食については、三原市で見ることができる日食はなく、4月26日(金)午前5時ごろに見られる部分月食は、欠けたまま沈む月没帯食となります。

注目すべき天文現象もあります。5月下旬の西の空で水星・木星・金星が接近。3つの惑星が接近することは珍しいので、三脚を使って星景写真に挑戦してみてください



▲しぶんぎ座流星群の放射点と流星群

しょうか。

この他にも、天文現象はたくさんあります。宇根山天文台では、いろいろなイベントを計画しています。ぜひ遊びに来てください。

人権標語 (中学2年生の作品)

絶やそうよ 命をつばう いじめの根

いじめをエスカレートさせないよう、みんなで見て見ぬふりはなくしましょう。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
三原市法律相談	18日(金)※要予約。受け付けは7日(月)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6178)
弁護士法律相談	9日(水)・23日(水) ※いずれも要予約。収入による利用条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部 内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	1日～4日、14日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	1日～3日、14日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談	1日～3日、14日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁(5階) ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	11日(金)・18日(金)・25日(金)※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	14日を除く月曜日※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
	1日～3日を除く火～木曜日※要予約。	10時～15時	若者サポートステーション(港町一丁目) NPO法人ちゃんくず (☎0848・36・6525)
学校生活・勉強などの悩み相談	1日～3日、14日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	1日～3日、14日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	1日～4日、14日を除く月～金曜日※23日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	1日～4日、14日を除く月～金曜日		女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	1日・3日を除く火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・254・3434)
成年後見専門相談	10日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	9日(水)	10時～12時	久井保健福祉センター 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	16日(水)	14時～16時	本郷福祉センター
	18日(金)	10時～12時	大和保健福祉センター
心配ごと相談	1日・4日・29日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	2日・30日を除く水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	9日(水)・16日(水)	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)	
	11日(金)・25日(金)	9時～12時	大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	18日(金)	大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)	
人権相談	1日・2日を除く火・水・金曜日、10日(木)	10時～16時 (10日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	3日・14日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階)
	1日～3日、14日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
女性の人権相談	1日～3日、14日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
交通事故・民事・家事相談	1日～3日、14日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	16日(水)	13時～16時	市役所本庁(1階) 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	10日(木)・24日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	7日(月)・28日(月)	13時～16時	
行政相談	18日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)



②



①



④



③



⑥



⑤

Photo
カメラ散歩
Walk

① 県東部地区の12小・中学校がステージ発表。本市から2小学校が出演し、神田小が雅楽を披露しました(11/24 「みんなで作ろう ひろしま自慢」発表大会 芸術文化センター ポポロ)

② 約400人の参加者が、2km・4km・9kmのコースに分かれ、晩秋の湖畔をウォーキングしました(11/25 市長と歩こう! 大和白竜湖健康ウォーキング大会)

③ 餅つきやバザーを通して、障害者の福祉について理解を深めました(12/9 障害者週間啓発事業ふれあいバザー 三原駅前市民広場)

④ 町内会で声を掛け合って避難訓練。子どもたちも参加し、消火器の使い方や煙からの逃げ方、負傷者の搬送などの実践訓練を行いました(11/25 本町連合防災訓練 三原小学校グラウンド)

⑤ リンゴの台風被害への支援から始まった交流。今年も善意のリンゴが届きました(11/30 青森県津軽みらい農業協同組合からリンゴの贈呈 宮沖保育所)

⑥ ペットボトルと電球で、岩海や宇根山天文台などの名所を表現。今月2日まで(12/1～ 冬ホテル ペットボトル&イルミネーション 吉田スポーツ広場)



晩秋の流天の滝

📷 橋本澄子さん 📅 平成24年11月
📍 久井町坂井原



天高く

📷 松浦 功さん 📅 平成24年11月
📍 東光寺(中之町一丁目)



紅葉と雨に打たれ落ちた紅葉

📷 中原康隆さん 📅 平成24年11月
📍 佛通寺(高坂町許山)

投稿写真を募集

テーマ

～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 11日(金)(必着)

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

選考 総務課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※広報誌への掲載は、年度につき原則一人2回までです。

※投稿写真の返却は行いません。

※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載します。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と

①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 📧soumu@city.mihara.hiroshima.jp)へ



色づく滝

📷 郷古恒彦さん 📅 平成24年11月
📍 三景園(本郷町善入寺)



▲牛にエサを与える新舎さん。牛のようすに異変がないか常に気を配っています

切にしていることから、牛の体調を常に気に掛け、血液検査も行います。また、牛に与えるエサは、久井地区で収穫された飼料イネを乳酸発酵させたものに、トウモロコシや大豆カスなどを混ぜて作っています。こうして生産された1日当たり約1・2トンの牛乳は工場へ運ばれ、2、3日後には市内

の学校給食や製品として消費者に届けられています。そして、牛のふん尿は飼料イネの堆肥となり、循環型生産を実現しています。新舎さんは、酪農の大切さを理解してもらいたいという思いで、幼稚園児から大学生までの見学・体験を受け入れています。「牛乳を出すのは子牛を生んだ雌牛。母牛が子牛のために作った牛乳を、人間がもらっているのです」と説明する新舎さん。手間と愛情を掛け、家族の一員のように育てた牛からの恵、牛乳が今日も市内で飲まれています。

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・676077)

みんなでチャレンジ

食育²²



食育推進キャラクター「そだっち」

愛情かけて育てた牛からの恵、牛乳を届けます

今回は、久井高原牧場での酪農を紹介します。久井町^{あさうぼら}筋原、山あいの小道を登って行くと現れる開けた土地に、67頭の牛が飼育されています。暑さに弱い牛にとって、500mを超える標高と豊富な水が好条件です。

この牧場の経営者である新舎和久さんは、搾乳、牛舎の掃除、エサ作り、牛の健康管理などを365日行なっています。牛が健康であることを一番大



▲新舎和久さん(久井町)

鮭缶と白菜のミルク煮



●材料(1人分)

牛乳100cc、白菜150g、シヨウガ1/4片、鮭缶1/4缶、A(水75cc、鶏がらスープの素小さじ1/4、酒大さじ1/2)、片栗粉大さじ1/3、サラダ油少々、塩少々、コシヨウ少々

●作り方

- ①白菜は長さを3等分に切って2cm幅に切り、シヨウガは千切りにする。
- ②鍋にサラダ油を引き、白菜の芯とシヨウガを炒め、しんなりしてきたら白菜の葉を加える。
- ③②に鮭缶とAを加え、ふたをして7〜8分煮る。
- ④片栗粉を牛乳で溶き、③に入れてひと煮立ちさせ、塩とコシヨウで味を整える。

あ・と・が・き

新年号の表紙を人文字で飾りつけてくれた子どもたち。一人ひとりが蛇をイメージした格好をしています。撮影のために作っていただいた蛇の頭と合わせて、かわいらしい巳の字が完成しました。田野浦幼稚園の皆さん、寒い中、ご協力ありがとうございました▼広報みはらは、市民の皆さんの協力があって発行できています。たくさんの方の笑顔あふれる広報誌をめざして、これからも皆さんのもとへお邪魔します。本年もよろしくお願ひします。(M)

三原市の人口(11月30日現在)

世帯数	43,747	世帯(-102)
人口	100,439	人(-1,105)
男	47,932	人(-618)
女	52,507	人(-487)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

- 市県民税(第4期)
 - 国民健康保険税(第7期)
 - 介護保険料(第7期)
 - 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 納期限 1月31日(木)
- 夜間収納窓口(19時まで) 10日(木)・17日(木)・24日(木)・31日(木)

航空機の騒音測定結果(11月分) (WECPNL)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=64.6 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=64.7